

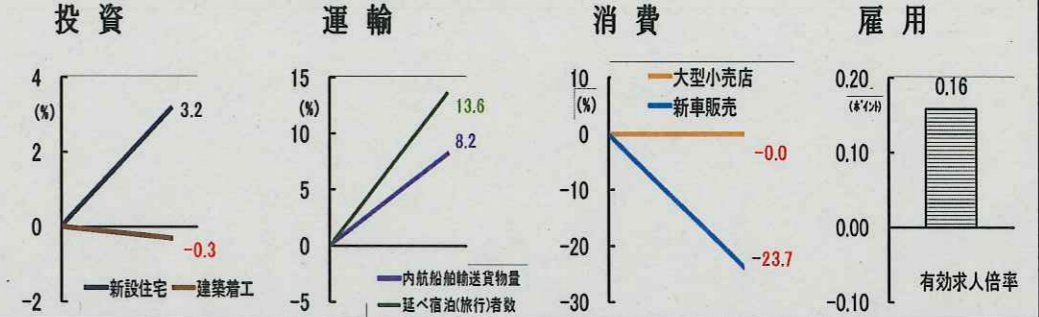
広域国土・経済報告(平成23年1-3月期) 概要

【全国】雇用情勢は厳しく、企業倒産件数は減少するものの人口は首都圏に集中。

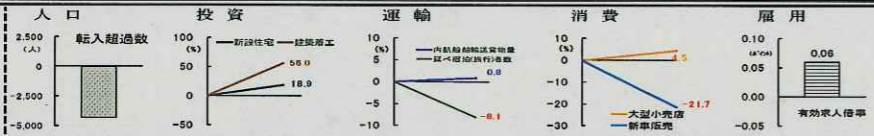
人口、投資、運輸、消費・物価、雇用・その他から見た、我が国の広域的な社会・経済動向を概観すると、

- ①人口：総人口は横ばいで推移。広域ブロック間の転入(出)超過数は縮小。
- ②投資：新設住宅着工は地方圏、大都市圏とも増加。公共工事及び建築着工は地方圏で増加、大都市圏で減少。
- ③運輸：延べ宿泊(旅行)者数、内航船舶輸送貨物量は地方圏、大都市圏とも増加。
- ④消費・物価：大型小売店販売額は地方圏で増加、大都市圏で減少。新車販売台数は地方圏、大都市圏とも減少。消費者物価指数は同水準。
- ⑤雇用・その他：有効求人倍率は地方圏、大都市圏とも前年同期を上回った。企業倒産件数は北海道、中部圏、沖縄県を除き前年同期より減少。投資、運輸などの指標の一部に持ち直しの動きが見られる。この中で人口は、対前年同期比で東北圏からの転入(出)超過数に大きな変化がみられる。

全国(前年同期比、「雇用」は前年同期差)

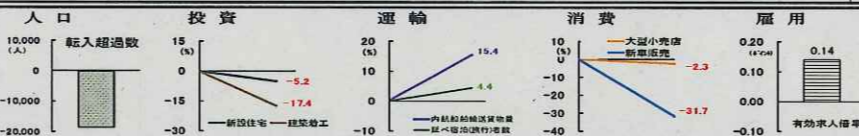


北海道



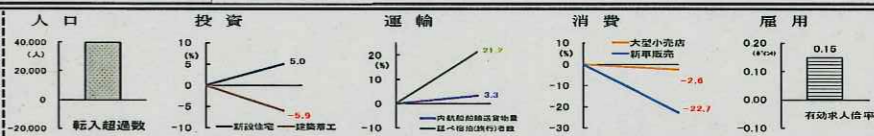
- ①人口：転入超過数、約4.3千人減。前年同期比で、転入者数7.0%減、転出者数13.7%減。
- ②投資：前年同期比で、新設住宅着工、民間工事、建築着工が増加。公共工事は減少。
- ③運輸：22年10-12月期の前年同期比で、延べ宿泊(旅行)者数8.1%減、内航船舶輸送貨物量0.8%増。
- ④消費：前年同期比で、大型小売店販売額4.5%増、新車販売台数21.7%減。消費者物価指数99.9(前年同期99.2)、前期(22年10-12月期)に比べて0.1%上昇。
- ⑤雇用：有効求人倍率0.40倍、前年同期(22年1-3月期)に比べて0.06ポイント上回る。企業倒産件数125件(前年同期109件)、前期に比べて16件増加。

東北圏



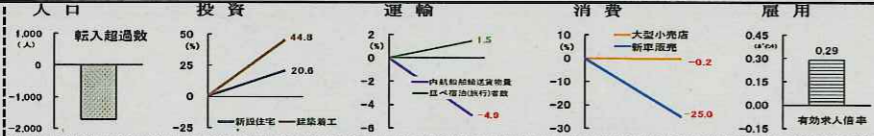
- ①人口：転入超過数、約18.3千人減。前年同期比で、転入者数29.6%減、転出者数18.9%減。
- ②投資：前年同期比で、新設住宅着工、民間工事、公共工事、建築着工のすべて減少。
- ③運輸：22年10-12月期の前年同期比で、延べ宿泊(旅行)者数4.4%増、内航船舶輸送貨物量15.4%増。
- ④消費：前年同期比で、大型小売店販売額2.3%減、新車販売台数31.7%減。消費者物価指数98.6(前年同期98.8)、前期(22年10-12月期)に比べて0.5%下落。
- ⑤雇用：有効求人倍率0.53倍、前年同期(22年1-3月期)に比べて0.14ポイント上回る。企業倒産件数157件(前年同期184件)、前期に比べて27件減少。

首都圏

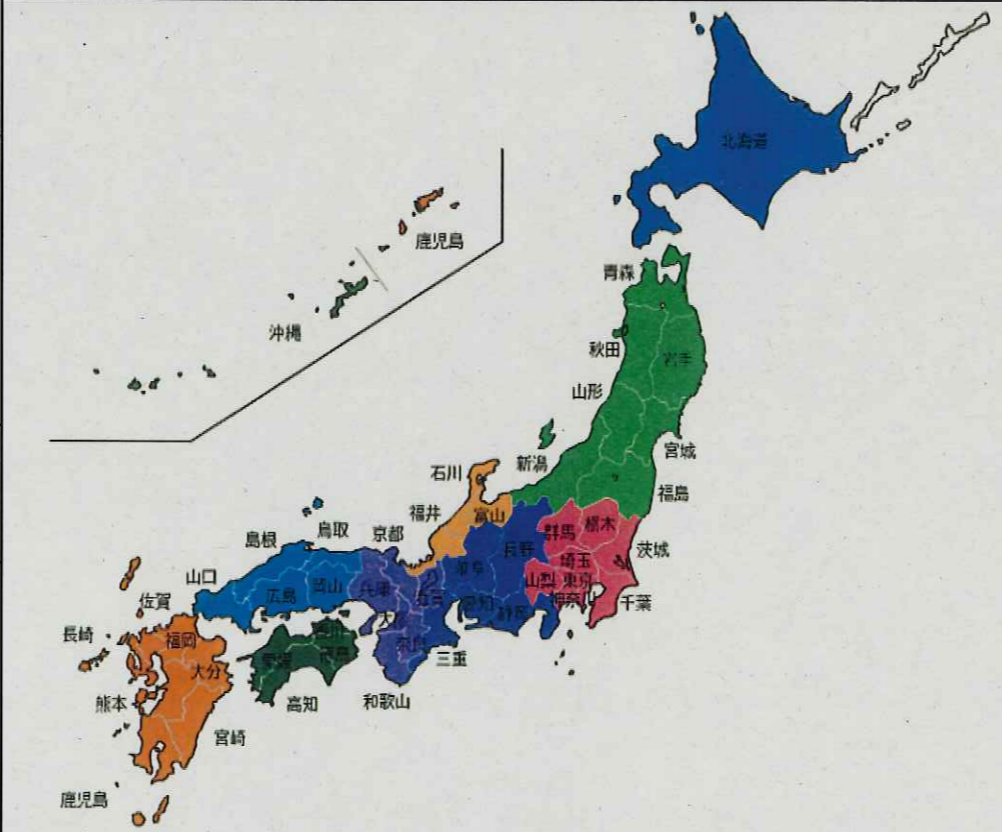


- ①人口：転入超過数、約39.8千人増。前年同期比で、転入者数7.8%減、転出者数5.4%減。
- ②投資：前年同期比で、新設住宅着工、民間工事が増加。公共工事、建築着工は減少。
- ③運輸：22年10-12月期の前年同期比で、延べ宿泊(旅行)者数21.2%増、内航船舶輸送貨物量3.3%増。
- ④消費：前年同期比で、大型小売店販売額2.6%減、新車販売台数22.7%減。消費者物価指数98.6(前年同期98.7)、前期(22年10-12月期)に比べて0.8%下落。
- ⑤雇用：有効求人倍率0.66倍、前年同期(22年1-3月期)に比べて0.15ポイント上回る。企業倒産件数1,137件(前年同期1,333件)、前期に比べて196件減少。

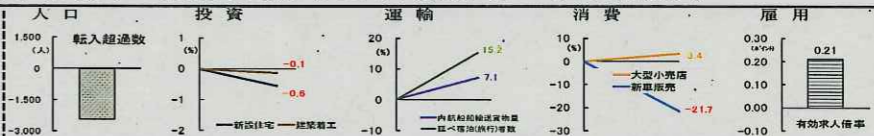
北陸圏



- ①人口：転入超過数、約1.7千人減。前年同期比で、転入者数2.6%減、転出者数4.1%減。
- ②投資：前年同期比で、新設住宅着工、民間工事、公共工事、建築着工のすべて増加。
- ③運輸：22年10-12月期の前年同期比で、延べ宿泊(旅行)者数1.5%増、内航船舶輸送貨物量4.9%減。
- ④消費：前年同期比で、大型小売店販売額0.2%減、新車販売台数25.0%減。消費者物価指数98.7(前年同期98.2)、前期(22年10-12月期)に比べて0.2%下落。
- ⑤雇用：有効求人倍率0.87倍、前年同期(22年1-3月期)に比べて0.29ポイント上回る。企業倒産件数78件(前年同期81件)、前期に比べて3件減少。

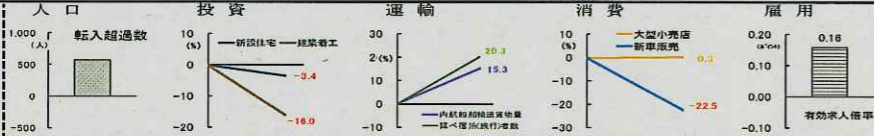


中部圏



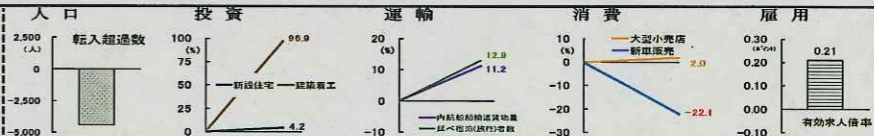
- ①人口：転入超過数、約2.4千人減。前年同期比で、転入者数6.1%減、転出者数2.9%減。
- ②投資：前年同期比で、民間工事が増加。新設住宅着工、公共工事、建築着工は減少。
- ③運輸：22年10-12月期の前年同期比で、延べ宿泊(旅行)者数15.2%増、内航船舶輸送貨物量7.1%増。
- ④消費：前年同期比で、大型小売店販売額3.4%増、新車販売台数21.7%減。消費者物価指数99.0(前年同期99.3)、前期(22年10-12月期)に比べて0.5%下落。
- ⑤雇用：有効求人倍率0.75倍、前年同期(22年1-3月期)に比べて0.21ポイント上回る。企業倒産件数465件(前年同期399件)、前期に比べて66件増加。

近畿圏



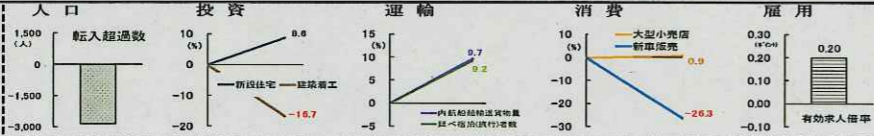
- ①人口：転入超過数、約0.6千人増。前年同期比で、転入者数4.7%減、転出者数1.3%減。
- ②投資：前年同期比で、新設住宅着工、民間工事、公共工事、建築着工のすべて減少。
- ③運輸：22年10-12月期の前年同期比で、延べ宿泊(旅行)者数20.3%増、内航船舶輸送貨物量15.3%増。
- ④消費：前年同期比で、大型小売店販売額0.3%増、新車販売台数22.5%減。消費者物価指数99.3(前年同期99.2)、前期(22年10-12月期)に比べて0.7%下落。
- ⑤雇用：有効求人倍率0.66倍、前年同期(22年1-3月期)に比べて0.16ポイント上回る。企業倒産件数857件(前年同期945件)、前期に比べて88件減少。

中国圏



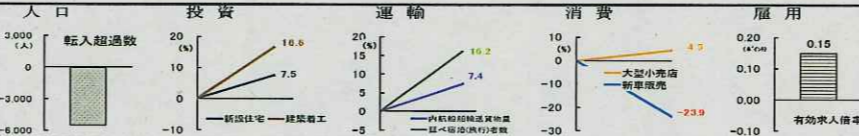
- ①人口：転入超過数、約4.4千人減。前年同期比で、転入者数4.4%減、転出者数2.2%減。
- ②投資：前年同期比で、新設住宅着工、民間工事、建築着工、公共工事のすべて増加。
- ③運輸：22年10-12月期の前年同期比で、延べ宿泊(旅行)者数12.9%増、内航船舶輸送貨物量11.2%増。
- ④消費：前年同期比で、大型小売店販売額2.0%増、新車販売台数22.1%減。消費者物価指数100.0(前年同期99.9)、前期(22年10-12月期)に比べて0.1%下落。
- ⑤雇用：有効求人倍率0.83倍、前年同期(22年1-3月期)に比べて0.21ポイント上回る。企業倒産件数114件(前年同期118件)、前期に比べて4件減少。

四国圏



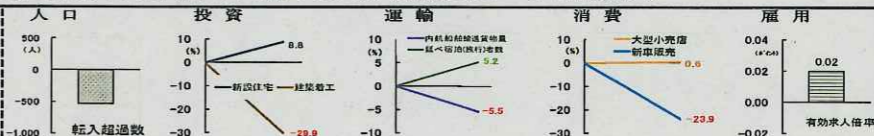
- ①人口：転入超過数、約2.9千人減。前年同期比で、転入者数8.7%減、転出者数6.5%減。
- ②投資：前年同期比で、新設住宅着工、公共工事が増加。民間工事、建築着工は減少。
- ③運輸：22年10-12月期の前年同期比で、延べ宿泊(旅行)者数9.2%増、内航船舶輸送貨物量9.7%増。
- ④消費：前年同期比で、大型小売店販売額0.9%増、新車販売台数26.3%減。消費者物価指数99.2(前年同期99.5)、前期(22年10-12月期)に比べて0.6%下落。
- ⑤雇用：有効求人倍率0.81倍、前年同期(22年1-3月期)に比べて0.20ポイント上回る。企業倒産件数72件(前年同期73件)、前期に比べて1件減少。

九州圏



- ①人口：転入超過数、約5.5千人減。前年同期比で、転入者数5.4%減、転出者数1.8%減。
- ②投資：前年同期比で、新設住宅着工、民間工事、公共工事、建築着工のすべて増加。
- ③運輸：22年10-12月期の前年同期比で、延べ宿泊(旅行)者数16.2%増、内航船舶輸送貨物量7.4%増。
- ④消費：前年同期比で、大型小売店販売額4.5%増、新車販売台数23.9%減。消費者物価指数99.6(前年同期99.7)、前期(22年10-12月期)に比べて0.4%下落。
- ⑤雇用：有効求人倍率0.60倍、前年同期(22年1-3月期)に比べて0.15ポイント上回る。企業倒産件数186件(前年同期215件)、前期に比べて29件減少。

沖縄県



- ①人口：転入超過数、約0.5千人減。前年同期比で、転入者数9.7%減、転出者数9.5%増。
- ②投資：前年同期比で、新設住宅着工、公共工事が増加。民間工事、建築着工は減少。
- ③運輸：22年10-12月期の前年同期比で、延べ宿泊(旅行)者数5.2%増、内航船舶輸送貨物量5.5%減。
- ④消費：前年同期比で、大型小売店販売額0.6%増、新車販売台数23.9%減。消費者物価指数101.4(前年同期101.6)、前期(22年10-12月期)に比べて0.3%下落。
- ⑤雇用：有効求人倍率0.33倍、前年同期(22年1-3月期)に比べて0.02ポイント上回る。企業倒産件数20件(前年同期10件)、前期に比べて10件増加。